

2022年度 放課後等デイサービス自己評価表(事業者向け)

デイサービスあかり

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			活動や人数に応じて部屋を使い分けたり、食事の際は座席の配置を工夫し、対人距離を十分に確保できるようにしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			マンツーマンにちかい職員体制をとり、一人ひとりと向き合っていることを大切にしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			室内は全てバリアフリーになっています。 トイレ2ヶ所(1カ所は介助用トイレ)
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			全職員で一年間の事業計画や目標を決め、振り返りや改善点を話し合い、次年度へ活かしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			保護者の方からのご要望を受け、早期改善に努めます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページに公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	第三者外部評価は実施していません。 今後、検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加の機会は減っていますが、リモート参加等を行っています。
適切な 支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			相談支援専門員とも連携をはかり、子どもと保護者の方のニーズや課題を分析したうえで、作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			<input type="radio"/>	導入に向けて検討していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			全職員が携わり、活動プログラムの内容に加え、予測されるヒヤリハット及び対策も綿密に検討しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			子ども一人ひとりやグループの状況や状態、季節等に合わせて活動プログラムを設定し、様々なことを経験できるようにしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			休日や長期休暇は平日に比べ打ち合わせの時間が短いため、事前に個々の課題を設定し、必要な情報を共有しあい支援に臨んでいます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせているか	<input type="radio"/>			子どもの状況に応じて、集団活動の中でも更に少人数のグループを作り、個々に合わせた支援を行っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			打ち合わせの時間を長く設け、一人ひとりの最近の様子や支援の内容、役割分担、ヒヤリハット等を確認し、情報共有をはかっています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			気付いた点等は個々の記録や日誌に残し、全職員で共通理解をはかれるようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			出来事の報告だけでなく、その時の様子や背景、支援状況等を明確に記録に残すようにしています。また、個別支援計画を基に支援成果と課題を記録に残し、検証・改善につなげています。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			個別支援計画の達成時期やサービス等利用計画書のモニタリングや更新時期に合わせて定期的にモニタリングを行い、見直しの必要性を判断しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			複数組み合わせ合わせて行っていますが、地域交流の機会の提供は十分に行えていないため、今後の課題です。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			最もふさわしい者が参画し、全職員へ内容を周知し共通理解をはかっています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・学校の行事予定や連絡調整等は書面やメールにてお知らせいただいています。 ・学校お迎え時は子どもの体調や様子を教えていただいたり、担当者会議では保護者の方の了承のうえで学校での様子等のお話を伺うことができより良い支援につながっています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		かかりつけ医や主治医等を把握し、緊急時は保護者の方や主治医等と迅速に連絡をとり対応できるようにしています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援専門員を通じ、情報提供を受けています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			相談支援専門員や障害福祉サービス事業所と連携をはかり、情報提供を行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			コロナ禍で、参加の機会や職員が限られていましたが、次年度は多くの職員が参加していきたいです。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	活動の中で社会体験の場を設け地域に出向っていますが、直接、交流する機会は設けられていません。

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			自立支援協議会主催の子ども部会に毎回参加し、全職員へ内容を周知しています。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳で様子等を伝えていますが、細かいことは送迎時や電話で直接、お話しています。定期的に保護者面談も行っています。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	随時、相談は受け付けていますが、ペアレント・トレーニングは実施していません。今後、保護者の方もご参加いただけるような勉強会等を計画していきたいです。
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に詳しく説明しています。また変更時には改めて説明しています。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時や連絡帳、電話、面談を通じて保護者の方からの相談に丁寧に応じるように努めています。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今年度もコロナ禍のため、保護者会等の開催は残念ながら見合わせましたが、次年度は勉強会等を検討していきたいです。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付担当者や解決責任者、第三者委員会等の体制を整備し、迅速に対応できるようにしています。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月一回(合併号は二ヶ月)の会報を発行し、活動内容等を発信しています。
	35 個人情報に十分注意しているか	○			・契約時に個人情報の取り扱いについて説明を行っています。 ・全職員他、ボランティアさん等、外部の方にも個人情報の守秘義務を課して、書面で説明し署名をもらっています。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・一人ひとりの方の気持ちに寄り添うことを大切にしています。 ・必要に応じて視覚支援や見通し等を伝えて、できるだけ分かりやすく伝わるように配慮しています。
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	交流の機会を増やせるように検討していきたいです。
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルについては策定し職員に配布、周知し、定期研修を行っています。保護者の方には、面談時に再度、定期的に周知徹底をはかります。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練を実施しています。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止研修に参加し、職員へ内容を周知しています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		現在対象者はいません。定期的に身体拘束等の適正化のための研修を実施しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者の方の指示書に基づいて対応しています。今後、医師の指示書がある場合には保護者の方へ提示をお願いするようにします。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			些細なこともヒヤリハットを記録に残し、情報を共有できるようにしています。毎月、事例集を作成し、発生時の様子や対応、改善点を話し合っています。